

# 浸水から街を守る『いろは呑龍トンネル』

## いろは呑龍新聞第 20 号～平成 29 年 7 月号～



「いろは呑龍トンネル南幹線」の掘削延長が 3,000m を超えました。

「いろは呑龍トンネル南幹線」の掘進延長が、6月17日に 3,000m を超えました！（全長 4,069m）



トロッコ （トンネル内移動）	自転車 （トンネル内移動）	掘進延長表示 （現場内（7月24日））
		

「いろは呑龍トンネル」の掘進延長が、3,000m を超えました。平成28年2月から掘進をスタートして、約1年4ヶ月で 3,000m に到達しました。トンネルの延長が長く、掘進地点まで歩いて行くのは大変なので、トンネル内の移動にはトロッコや自転車も使用しています。

### 「いろは呑龍トンネル」南幹線が東海道新幹線の地下を通過しました（2回目）。

「いろは呑龍トンネル」南幹線が、東海道新幹線高架橋の地下約 20m を掘削し、トンネルを構築して通過しました。いろは呑龍トンネルが東海道新幹線の地下を通過するのは、2回目です。

国道171号については、路面の観測を行っていますが、東海道新幹線高架橋の地下を通過する際は、より正確に計測するため、計測機器を設置し、mm単位の計測を行いました。

東海道新幹線 （地上）	計測機器 （東海道新幹線高架橋）	計測機器 （東海道新幹線高架橋）
		
計測機器 （道路路面）	計測機器 （道路路面）	路面観測 （道路路面）
		

# <工事の進捗状況>

南幹線トンネル掘削延長が、3,000mを超えました。

## 【雨水南幹線計画図】

- 雨水南幹線 (未施工)
- 雨水南幹線 (施工済)

○雨水南幹線の概要  
 掘削延長：4,069m  
 内径：3.5m  
 土被り（深さ）：約20m  
 掘進速度 初期 約6m/日  
                   本掘進 約13m/日  
                   到達 約5m/日  
 工期：平成27年3月25日～  
           平成31年3月25日

○雨水南幹線の掘進状況  
 (平成29年7月24日現在)  
**3,425m / 全長4,069m**  
**【 84% 】**



発進立坑内 (坑口) の状況



泥水処理プラント (全景)



トンネル内部の状況



発進立坑 (京都府洛西浄化センター内)

